

かがわヒノキで建てた家 『田面の家』(さぬき市田面)

「田面の家」を最初に相談受けたときに、施主夫婦の誠意ある態度と、先祖の人たちが育ててくれた木をきちんと使ってほしいという熱意だけがよく伝わるお話がスタートだった。

その日のうちに、住宅予定地を案内していただき、その足で、さぬき市大川町の山奥に85年生の「かがわヒノキ」が110本立っている山へも連れて行っていただいた。

何から、誰に相談すれば、自分たちの先祖が植林したヒノキを現代の自分たちの好みの家に使用して、完成させられるのか暗中模索されていた、期間がかかっていいから、納得のいくヒノキの使い方をしてほしいと始まった。

曾祖父が約一反の山にヒノキを植林し、祖父が兼業林家として長年手入れをしてきた山だった。生前、孫である施主には、このヒノキを使って家を建てるように幼い時から聞かされていたらしい。出材する方法も祖父から聞かされていたらしく、伐採業者の丹生さんにワイヤーを張るルートを相談されていた。祖父が勤務していた関係上、製材は大川町の佐藤製材所に、栈積み乾燥は引田町の遠藤木材さんへ……。

出来上がった住まいは柱梁、外壁、内壁、床、天井、建具、家具、キッチンにいたるまでヒノキの白く滑らかな木肌を使い尽くされた。

2年半の全体の工事の中で、最後まで途切れることなく継続できたのは若い施主夫婦の熱意のお陰だった。

施主の熱意が、建築工事関係者の意欲を呼び覚まし、最後まで諦めない気の長い姿勢が住宅の完成度を上げ、施主自身の満足度を上げるものかもしれない。

(施工：粹技建) 設計：RYO建築設計)

■あかやま■



4月1日から地域型展示住宅の開館時間が変わりました。

木と家の会の住宅展示場「地域型展示住宅」の開館方法が下記の通り変更になりました。建築士による建築相談会（無料）も毎週日曜日に開催しています。どうぞご利用ください。

開館時間：9時～17時（平日、土曜日）、10時～17時（日祝日）

建築相談会：毎週日曜日に開催しています。

かがわ型住宅の手引き本「木と家のこと」をプレゼントします。

木と家の会が推奨するかがわ型住宅の手引き本『木と家のこと』（全88P.）を、地域型展示住宅ご来場いただきアンケートに回答いただいた方にもれなくプレゼントいたします。

この本は、私たちが考える風土に適した住まいづくりをまとめたものです。住まいづくりをご検討されている方、ぜひご一読されてはいかがでしょうか？



木と家の会とは？

NPO法人木と家の会は、家づくりを中心に四国の山で育てられた木材の健全な消費をとおして、森林環境の保全と良好な住環境づくりに取り組んでいる団体です。林業家、材木店経営者、建築設計者、施工者、木工家、一般市民などさまざまな分野の人たちが集まっています。

木と家の会は国土交通省より平成20年度、21年度地域木造住宅市場活性化推進事業の補助を受けています。

住まいづくりメンバーのリレーコラム『地域の住まいづくり1・2・3』

『土壁』

(補)小松秀行建築工房 代表取締役 小松秀行

木と家の会の展示住宅には土壁が塗られています。

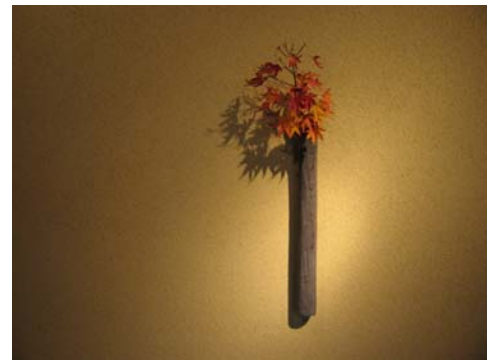
土壁は防火・吸湿・遮音・吸音などの性能に特に優れ、地震の際には建物が倒壊しないための耐震壁にもなります。また、ある程度の断熱性があり、無機物の土が原料のため住む人の健康に対して安全で、資源としても近くに豊富にあります。また、廃棄しても簡単に自然に帰るので、とても環境に優しいといえる材料です。このように性能のバランスが良く、多機能な建築材料は他にありません。

歴史的にみても、少し前までの日本の木造建築には、ほとんどに土壁が使われていて日本建築そのものともいえる素材でした。それが第二次世界大戦後の高度成長の中で、住宅建築が産業化し、より生産性を上げることが求められるようになることで、次第に新建材といわれるサイディングなどの工業化した素材に置き換わり、段々と使われることが少なくなってきました。

関東や近畿などの都市部の普通の住宅の現場では土壁を塗ることが無くなり、ほとんど絶滅状態です。一方、私達の住む香川県では、まだまだ土壁をつくるための職人さんやその技術、材料を販売する会社が残っています。特に、原料となる粘土の質も良いので、耐震性などを含めた品質の良い土壁をつくるのが出来ます。おそらく土壁の家を、今でも無理なくつくれる日本で最後の地域の一つではないでしょうか・・・。

日本人にとって土壁は、竪穴式住居の地面を掘り下げてつくった壁を見て暮らした頃から数えて一万年以上の古い付き合いで、私たちの潜在意識に深く刻み込まれています。栗林公園の「日暮亭」などの土壁を見た時、大方の人が懐かしさや安心感、美しさを感じるのはそのためではないでしょうか。

建築に関わる者として、私たちは土壁を当たり前で普通の人ができる普通の住宅の材料として絶やすことなく、これからも香川の地で作って続けたいと思っています。



『木と家の会』のブログをぜひご覧ください。

地域型展示住宅の建築過程や、地域の住まいづくりに関するあれこれが見られます。



地域型展示住宅

検索

『住まいづくり相談』担当者一覧 3月20日～4月30日

5月	23日	(日)	松田 保文	MO環境設計	7月	4日	(日)	赤山 芳隆	RYO建築設計
	30日	(日)	赤山 芳隆	RYO建築設計		11日	(日)	笠井 幸治	カガリ設計一級建築士事務所
6月	6日	(日)	笠井 幸治	カガリ設計一級建築士事務所	18日	(日)	川口 洋子	川口洋子建築設計	
	13日	(日)	川口 洋子	川口洋子建築設計	19日	(祝)	増田 孝夫	森風舎	
	20日	(日)	増田 孝夫	森風舎	25日	(日)	松田 保文	MO環境設計	
	25日	(日)	松田 保文	MO環境設計					

『住まいづくり相談会』とは？

木と家の会では地域の住まいづくりに関する相談や疑問などに、地域の住まいづくりに実績のある専門家が、「無料」にて解りやすくお答えします。お気軽にご来場下さい。

■営業時間：午前10時～午後5時

■場所：地域型展示住宅(高松市林町6-25、レインボー通り南詰めを東へ約400m、香大工学部北西角にあります。)